

21日機輸出第95号  
平成21年6月11日

各 位

日本機械輸出組合  
理事 衣笠 和郎

## 「日中屈指の知的財産専門家による中国知的財産訴訟戦略」 セミナーの開催について

### —「中国知的財産権判例評釈」出版記念—

日本企業にとって、中国における知的財産訴訟戦略の重要性が一段と高まっています。この度、日中の中国知的財産専門家により、中国裁判所判決を忠実に全文翻訳し、さらに活発な討論を経て作成した「中国知的財産権判例評釈—判決全文の翻訳付き—」が当組合より出版されました。

この出版を記念して当組合では、標記セミナーを開催いたします。講師には、元北京市高級人民法院知識産権庭副庭長 シニア判事 程 永順 氏（現北京市務実知識産権発展センター・センター長）をはじめとして、日中屈指の知的財産専門家をお迎えしております。

第一部（基調講演）では、中国における知的財産訴訟の実践を視野に入れ、実務上の留意点について解説していただきます。

第二部（パネルディスカッション）では、最近注目を集めている「公共の利益」保護のために実質的に強制実施許諾を命じた判決をベースに、中国における知的財産権保護の動向を探ります。

中国における知的財産訴訟の最新事情を知る上でまたとない機会ですので、奮ってご参加下さい。 敬具

#### 記

1. 日 時： 平成21年7月10日（金） 13:00～17:00
2. 場 所： 経団連会館 4階 「401号室(ダイヤモンドルーム北)」  
千代田区大手町 1-3-2 Tel: 03-6741-0222 (大代表)

<http://www.keidanren-kaikan.jp/map.html>

(経団連会館は、本年5月8日に上記に移転しておりますので、お間違いのないようお願い申し上げます)

#### 3. 講演内容：

##### 第一部（基調講演）（程氏の講演には逐次通訳が付きます）

- ・「中国知的財産訴訟の現状と留意点」 中島 敏 氏
- ・「中国知的財産訴訟における証拠戦略—証拠は訴訟の基礎である—」 程 永順 氏

##### 第二部（パネルディスカッション）

「公共の利益」保護のために実質的に強制実施許諾を命じた「排ガス脱硫方法」特許侵害事件判決<sup>(注)</sup>に対する意見をベースに、今後の中国における知的財産権保護の動向を探ります。

- ・パネリスト：牧野 利秋氏、程 永順氏、中島 敏氏
- ・モデレータ：黒瀬 雅志氏

(注)「排ガス脱硫方法」特許侵害事件判決：(2001) 閩知初字第 4 号

福建省高級人民法院(判決日 2008 年 5 月 12 日)は「特許発明の実施を中止することにより社会公衆の利益を損なう場合には、特許権を侵害する行為であっても、特許権者による侵害行為の中止要求を認めない」との判断を示した。被告には日本企業が含まれている。本件は現在最高人民法院の大合議廷で審理されている。「公共の利益と侵害差止の制限」、「特許保証義務契約による責任」、「侵害訴訟における信義誠実の原則」などが争点となる。「中国知的財産権判例評釈」に判決文全文とその評釈が掲載されている。

※一部と二部の間には、コーヒー・ブレイクが入ります。

#### 4. 講師の紹介

程 永順 氏： 北京市務実知識産権発展センター・センター長  
元北京市高級人民法院知識産権庭副院長 シニア判事

牧野 利秋 氏： 弁護士(ユアサハラ法律特許事務所)  
元東京高等裁判所部総括判事

中島 敏 氏： 弁護士、弁理士(中島敏法律特許事務所 所長)

黒瀬 雅志 氏： 弁理士(協和特許法律事務所 副所長)  
日中企業法制研究会・知的財産研究部会代表

5. 受講料： 組合員、日中企業法制研究会会員 無料  
非組合員 3,000 円

6. 定 員： 80 名(先着順)

#### 7. 申込方法：

参加ご希望の方は、7月7日(火)までに、当組合ホームページのセミナー開催案内  
(<http://jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>) からお申込み下さい。  
キャンセルされる場合は、7月8日(水)まで、必ずご連絡下さい。  
キャンセルのご連絡がない場合には、請求書をお送りいたします。

#### 8. 受付方法：

- ①セミナー当日、受付にお名刺をご提出下さい(受講券は発行いたしません)。
- ②非組合員の方は、受講料を当日、会場受付にてお支払い下さい。領収書をお渡します。

本件連絡先：通商・投資グループ くらもと 江川、庫元

Tel. 03-3431-9348 / E-mail : [tohshi@jmcti.or.jp](mailto:tohshi@jmcti.or.jp)

以上